

# 相生市議会だより

第151号

令和5年11月1日

発行：相生市議会〈相生市旭一丁目1番3号 ☎23-7122〉

編集：議会報編集委員会



モンテッソーリ(※)の時間(テレジア幼稚園)

## 九月議会から

九月定例会は九月五日から九月十四日までの十日間にわたって開催されました。

今期定例会では、報告三件、補正予算四件、人事案件一件、請願一件、意見書一件を審議し、すべての案件は、可決・了承等されました。その主なものは七〇八ページにまとめました。

また、令和四年度各会計決算の認定については、決算審査特別委員会が設置され、その審査結果は十二月議会において報告されることになっていきます。

一般質問は、七人の議員が行い、市当局の現状、方針等考え方をただししました。その概要については、二〇五ページにまとめました。

(※)モンテッソーリ

二十世紀初頭にマリア・モンテッソーリによって考案された教育法で、個々の子どもたちの自由を尊重し、社会性を養い、豊かな人間性、自立した子どもを育てることを主眼とする。

(九月議会)  
一般質問

- ①防災について
- ②GIGA スクールの取り組みについて

みやしろ宮城 くにこ邦子

**問** 自主防災では様々な世代が取り組むことが大切です。校区の自治会と子どもたちが一緒になって、体育館がどのように避難所になるか、HUGカード(※)を使って体験するのはどうですか。

**答** 大規模災害が発生した場合には、市の職員と地域住民が連携して避難所運営を行う必要があるのですが、小中学校区での地域住民が参加したHUGカードの実施を今後検討していきたい。

**問** 三井住友海上火災保険では二〇二二年から水害時の保険金支払いのために、調査した被災家屋写真や被害状況を、契約者同意の上、罹災証明書発行の資料として無償提供するサービスがあるのでは、相生市も協定を結んではどうですか。

**答** 民間との連携による調査の効率化は、罹災証明書発行の迅速化に大きく寄与することが期待されるので、調査基準の違いの整理や手続の流れ等について先行事例を調査し、実施体制の確保に努めていきたい。

**問** 相生市でも小中学校をはじめとする公施設や各事業所などでAEDを設置されています。傷病者が女性の場合、AEDの電極パッドを胸に貼りつけるのをためらう人も少なくありません。プライバシー配慮として、AEDボックスに三角巾の配備をしていますが、どうですか。

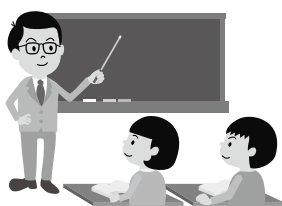
**答** 市では市役所をはじめ、公施設四十六カ所にAEDを設置していますので、AEDの配置状況の確認を行い、配備方法について調整していきたい。

**問** 今年五月に出された文科科学省の資料によると、都道府県によってICT活用に格差が生じており、ほぼ毎日使っていると答えた小学生は五十五・四%です。相生市においては、週に何日活用されていますか。

**答** 学習や、授業支援システムの活用による意見の交流・整理・発表活動といった共同学習の実践、また、児童会、生徒会のアンケートや、毎朝の健康観察なども行っており、ほぼ毎日常末に触れる機会があります。

**問** 児童全員が同じように教育を受けられていますか。また、学校によってばらつきはないですか。

**答** 学校における授業内容については、年間指導計画を作成し、学校ごとに定めており、児童生徒の習熟度具合なども確認しながら取り組んでいますので、活用状況については学校により様々です。



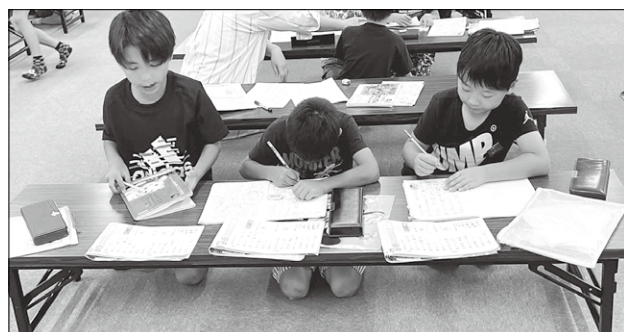
相生市の放課後児童保育(学童保育)について

たなか ひでき 田中 秀樹

**問** 放課後児童保育(学童保育)について市の現状をお伺いします。市内各小学校別の定員・登録人数・利用者等の現状をお示しください。

**答** 市内全小学校で放課後児童保育(学童保育)を開設しており、八月末時点の登録人数は全体で三百三十五人の定員に対し三百四十八人の登録となっています。

学校別の現状は、相生小学校が二十人の定員に対し十人の登録、那波小学校は四十五人の定員に対し三十七人の登録、青葉台小学校は四十人の定員に対し三十四人の登録、双葉小学校は百二十人の定員に対し百四十二人の登録、中央小学校は八十人の定員に対し九十三人の登録、若狭野小学校は十五人の定員に対し二十一人の登録、矢野小学校は十五人の定員に対し十一人の登録となっています。



放課後児童保育(くすの木学級)

**問** 現状の取り組み状況の問題点等あればお示しください。

**答** 本市では、待機児童をつくることなく全員を受け入れていきます。その結果、双葉小学校、中央小学校、若狭野小学校では登録人数が定員を超えています。必要な場合は学校の協力を得て空き教室を利用することで適正な保育環境を確保しています。また、指導員の配置の状況については、一学級あたりの指導員を保育児童が二十人未満の場合一人、二十人以上四十人未満は

(※) HUG カード：避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかをゲーム感覚で模擬体験できる教材。

二人と定めており、四十人以上の場合は当該基準に準じた人数を配置しています。また、一学級あたり一人の補助員を配置する事が出来ることされており、現在のところ指導員・補助員の数は基準通り充足しています。

**問** 今後の放課後児童保育の取り組み方針等をお伺いします。

**答** 本市の放課後児童保育は自由さと開放感を大切に、様々な遊びを通して一人一人がお互いの違いを認め合い、高め合う関係を培っていただけるよう保育を行うこととしていきます。

一般的なスケジュールとしては、児童が学級に到着後、指導員等の指導の下、最初に宿題に取り組み、その後、自由遊び等の時間を経て保護者の迎えを待つという規律ある時間を過ごしています。今後とも職員・保護者・学校が連携し、子どもたちが安全で安心して放課後を過ごすことができ、かつ保護者が安心して就労活動が出来る保育環境の維持に努めていきます。

①第3回 SDGs 先進国調査について  
②デジタル田園都市国家構想について

エラスティシズ

ななかやま えいじ治  
中山 英

**問** 第三回 SDGs 先進国調査の公表指標は十七あるが、公表指標の将来推計人口の数値を確認します。

**答** 三十年後の将来推計人口の割合は七十二・五%です。

**問** 将来推計人口は、周辺の姫路市・たつの市・赤穂市でどうなっているのか。

**答** 姫路市八十六・二%、たつの市六十八・二%、赤穂市六十六・八%です。

**問** 相生市は将来推計人口の低下が緩やかであれば、お示しください。

**答** 平成二十三年度からスタートしている子育て支援「十一の鍵」があり、これから力を入れていきたい。

**問** 社会分野の先進地西脇市は、五万人未満の自治体で一位である。西脇市の取り組み状況についてどう考えるのか。

**答** 西脇市はガバナンスに関する指標が高く、総合計画が評価されていると認識しています。

**問** 中小自治体はガバナンスで苦労する。その改善をどう考えているのか。

**答** 担当職員を置くことや、研修に派遣することが、まず行うべきことであると考えています。

**問** SDGs 専門担当職員の養成計画があるかをお示し下さい。

**答** 根本的なSDGsの考え方は、Off-J T(※)で研修に派遣することで、より効果的になるので、今後検討していきたい。

**問** 岸田内閣誕生後、デジタル田園都市国家構想が展開されている。相生市の取り組み経過はどうか。

**答** 従来の地方創生の取り組みに加え、相生市DX推進計画に基づき、デジタル技術を活用していくことで課題解決につながることを認識している。

**問** 兵庫スマートシティ推進検討会を開催し、取り組みと今後の方向性が示されました。相生市の取り組み経過はどうだったのか。

**答** 本市も検討会に参加し、本年度、AIチャットボットやLINEを導入します。今後先進事例の研究を行い、取り組みの推進を検討していきたい。

**問** Wee-Being(市民の幸福度)指標の活用について、加古川市の取り組みをどう考えているのか。

**答** 加古川市の取り組みは、Wee-Beingとスマートシティを結び付けた先進事例で、人材育成の点も先進地と考えています。

**問** 加古川市の取り組みは自治体運営の透明化につながると考えています。相生市の早期活用を期待するが、覚悟をお示し頂ければと思います。

**答** 研究し、積極的に取り組んでいくことは、ベンチマーク(※)の意味でも有効であるため、検討していきたい。

**問** 保育士の確保と待機児童解消等の取り組みについて有害鳥獣対策について

**答** 給与面は公定価格に基づき、適正な改善が図られていると認識しています。保育士の配置基準の面では、今後国において地域の実情や保育現場の状況が勘案された基準の見直しにより、各保育所等に財政措置がされ、さらに日々の保育業務の負担が軽減される事が保育士確保に繋がっていくものと考えています。

**問** 今後の市立保育所の在り方の検討状況について、お伺いします。

**答** 昨年度、部長級で構成する公共施設マネジメント検討委員会において、施設の規模や種別、運営方法の検討を行い、今年度は、質の高い魅力的で特色のある教

育士確保の上で、保育士の処遇改善、配置基準の改善が必要ではないでしょうか。どうお考えですか。

いわざき おさむ  
岩崎 修

(※) Off-J T : Off The Job Training の略称で、職場現場を一時的に離れて行う教育訓練。  
(※) ベンチマーク : 比較のための指標や基準。また、優良企業の優れた手法を分析・学習し、取り入れること。



保育所仮設園舎  
(相生保育所・矢野川保育所)

**答** 捕獲活動は猟友会に委託しており、また、捕獲従事者支援として、狩猟免許の取得・更新に要する経費の一部を助成しています。防護活動は、自治会等が設置する防護柵経費の一部を助成しています。被害額の推移は、令和二年度二百二十三万円、令和三年度三百四十五万八千円、令和四年度二百一十二万円で、年度による増減はありますが、現状を維持し、増加を抑制できていると考えています。

**問** 有害鳥獣対策の今後の取り組みについてお伺いします。

**答** 有害鳥獣被害は、農家の営農意欲を減退させるものであり、市としても引き続き粘り強く継続した対策を行っていきます。広報あいおい八月号でも市民の皆様にもご協力頂く内容を周知啓発したところですが、今後市民の皆様のご理解、ご協力を得ながら、県など関係機関と連携し、対策を行っていきたいと考えています。

育・保育が出来るよう、将来の未就学児童数の見込みや子育て世代のニーズ等を考慮しつつ検討を行っています。具体的には、関係部長級等で構成する就学前児童の保育・教育ビジョン案策定委員会を設置し、その作業部会で先進地の視察や専門家の意見を聞くなどし、今年度中には考えをまとめるよう検討を行っています。

**問** 有害鳥獣対策について、これまでの取り組みとその成果についてお伺いします。

- ① 子育て支援について
- ② 飼い主のいない猫の対策について

いまい 今井 まさる 大

**問** 相生市は子育て応援都市宣言を行い、子育て支援に力を注いでいますが、休日・夜間に対応できる小児科はありません。小児科医を誘致するとともに、相生市民病院に休日・夜間急病センターの機能を持たせるお考えはありませんか。

**答** 新たな小児科医の誘致は難しく、休日・夜間はシャープ八千（#8000）番の小児救急医療の電話相談や小児科オンライン医療相談などを活用するとともに、「かかりつけ医」を持つことが重要であると考えています。また、医師不足により市単独での整備は困難ですので、播磨姫路圏域における広域での地域医療体制の構築を図っています。

**問** 新生児のおむつ定期便事業は、おむつを無料で支給するだけでなく、毎月支援員が訪問し相談ができることで、

出産後の不安解消に効果を発揮していると聞いています。この制度を相生市でも導入するお考えはありませんか。

**答** 本市ではおむつ定期便事業の導入は考えていませんが、子育て応援券事業などの子育て支援サービスを実施しています。また、見守り相談支援として伴走型相談支援事業を柱に、子育て学習センター、社会福祉協議会が行う「まちの子育て広場」は、子育ての悩み相談や子育ての情報共有の場として活用されています。これら相生市独自の事業に取り組みながら、これからも子育て世帯の支援を行います。

**問** 最近、「殺処分ゼロを目指して」という文言を見聞します。地域猫活動は、飼い主のいない猫に不妊手術をして地域に戻し、管理をしていくという住民活動ですが、地域猫活動を広報し、住民の理解を進めていくことは行政の役割であると考えます。相生市の地域の課題として地域猫活動を支援し、助成制度を導入するお考えはあ

**答** 本市では「相生市民の住みよい環境を守る条例」に基づき、愛護動物を適切に育て地域の生活環境に配慮するよう市民への啓蒙、周知を図っています。不妊手術助成は行っていませんが、周辺市町の動向を見つつ調査研究していきます。

りませんか。

**答** 本市では「相生市民の住みよい環境を守る条例」に基づき、愛護動物を適切に育て地域の生活環境に配慮するよう市民への啓蒙、周知を図っています。不妊手術助成は行っていませんが、周辺市町の動向を見つつ調査研究していきます。

**問** 防災士の養成について、相生市に防災士は何人おり、近隣の市町と比較して、本市の現状はどうなのか。また、市として防災士の養成に着手してはどうか。その際に交通費やテキスト代の補助が出来るのか伺います。

- ① 地域防災力の強化について
- ② 消防団員の処遇改善について

いけだ 池田 いさお 勲

**答** 県内に防災士は九千人余りの方が登録されており、本市では十三人です。本市では組織化されていませんが、赤穂市、たつの市、太子町、上郡町、佐用町には防災士の会が結成されて

います。防災士養成研修講座の受講等に要する経費を補助している自治体もあり、取り組みについて調査研究していきま

**問** 自主防災組織と防災士の関わりについて、知識技能を備えた防災士を中心として、防災訓練の計画実施を担って

もらったら良いのではないかと。また、防災士の必要性について、災害被害の軽減は、自助、共助、公助の効率的な組み合わせで実現されます。人材の育成は公助ですので、市として取り組むことは出来ないのか伺います。

**答** 防災士制度の周知に努め、配置と活用を進めていき、市としても積極的に働きかけを行いたいと考えています。

**問** 統括組織の強化について、機能別団員が補充され組織強化されるので、出動体制を見直さないのか伺います。

**答** 副団長を本年十月一日から四人から五人に増員し、機能強化を図ろうとしているところです。また、指揮活動の効率化を図るため、活動

要領の策定を進めているところです。

**問** 現在、十五個分団を副団長四人で統括していますが、五人の副団長で平等に地区を統括するよう見直さないのか伺います。

**答** 本部役員、各分団長の意見を踏まえ、指揮命令系統に混乱が生じないよう慎重に対応したいと考えています。

**問** 分団運営費について、報酬が増額されたが、分団会計が膨らんでくると、他の市町で起きている不祥事に繋がる恐れがあるが、適正な会計処理が出来ているか伺います。

**答** 消防庁長官通知に扱いは正が示されているので、周知徹底を図っています。

**問** 各分団の公平性について、個人からの徴収額は分団間の格差がないように運営されているのか伺います。

**答** 各分団の運営は、団員の総意に基づいて行われるべきですが、通知等の趣旨を確認し、対応してまいります。

ナラ枯れ被害について

みやくさ 宮艸 まき木 真木

**問** 県内及び市内の被害状況について。

**答** ナラ枯れは、ナラ類、シイ・カシ類を枯らす病原菌「ナラ菌」と、この病原菌を媒介するカシノナガキクイムシによつて発生する樹木の伝染病です。県内では、平成四年度より但馬地域の日本海側を中心に被害が発生し、現在の県全体被害は減少傾向で、本市は毎年、県と被害確認を実施しており、令和四年度では、矢野地区約三十本、若狭野地区約十本、相生地区約二十本で、計六十本の被害があり、今後もパトロールを実施し、確認する予定です。

**問** 農作物への被害があるのでしょうか。

**答** ナラ類などの木に感染被害が限られるので、一般的な農作物への被害や影響はないと考えています。

**問** 今後の市内の被害予測をどのように考えていますか。

えていますか。

**答** 県によると、一般的に被害の終息期間は、発生から五年から十年程度とされ、西播磨管内は今がピークで、今後は徐々に終息に向かうと予測しています。

**問** ナラ枯れ被害予防対策について、兵庫

県、相生市のナラ枯れ防止予防対策・計画は。

**答** 県は、ナラ枯れ被害対策実施方針を策定し、方針に基づき、被害場所や規模、被害森林の重要度などについて、地域に応じた予防・駆除を実施する計画です。本市は、県の方針に基づき、対策の必要性や、対策方法を検討してまいります。

**問** 周辺自治体との共同対策の可能性は。

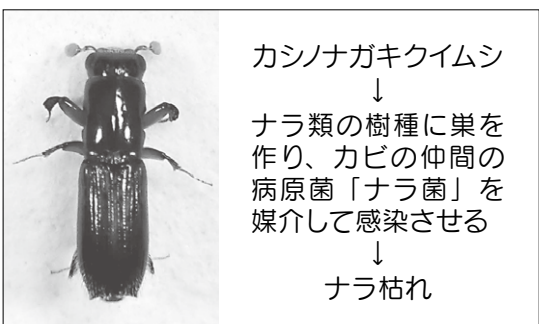
**答** 県は、学識経験者、国・県、関係機関及び市町で構成する「兵庫県ナラ枯れ被害対策連絡会議」を設置しており、県内市町の広域的かつ効果的な被害対策を、協議してまいります。

**問** ナラ枯れ被害の連鎖について、野生動物の餌不足や、山林の保水力減少に繋がらないか。

**答** 全てのナラ類等の木が同時期に枯れる事は無いと思いますが、ナラ枯れが広範囲に進行することで、どんぐりなど、野生動物の餌が減少する可能性はあります。また、広域的かつ集中的な被害が発生すると、山林の保水力が減少することも考えられます。

**問** ナラ枯れした立木・倒木対策について、身近な生活圏への倒木不安について。

**答** 生活圏に近い場合、危険性の有無を判断し、状況に応じて県と連携し伐倒駆除等の対応策を検討してまいります。



カシノナガキクイムシ  
↓  
ナラ類の樹種に巣を作り、カビの仲間を媒介して感染させる  
↓  
ナラ枯れ

カシノナガキクイムシ (体長 約 5 mm)  
提供：(国研) 森林研究・整備機構 森林総合研究所

# 令和5年第4回（9月）定例会の 議決結果議員別の賛否

【賛成 ○ / 反対 × / 欠席 欠】

議案等番号	議案等の名称	議決結果	今井大	池田勲	森下高明	中野有彦	田中政幸	宮城邦子	後田正信	田中秀樹	中山英治	岩崎修	宮艸真木	土井本子	三浦隆利	角石茂美
報告第14号	令和4年度相生市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
報告第15号	株式会社あいおいアクアポリスの経営状況について報告	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
報告第16号	和解及び損害賠償額の決定について処分の件報告	了承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議第33号	令和5年度相生市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第34号	令和5年度相生市国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第35号	令和5年度相生市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第36号	令和5年度相生市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第37号	公平委員会の委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第3号	少人数学級推進などの定数改善と義務教育費国庫負担率2分の1復元をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の請願についての請願書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第2号	少人数学級推進などの定数改善と義務教育費国庫負担率2分の1復元をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。

【議員名は議席順です】

### 委員会の審査から

民生建設常任委員会  
(八月二十四日 開催)

「一般廃棄物等の処理につき」

**問** 資源ごみ総合回収拠点については、利用率も高いため、他の場所にも設置してはどうか。

**答** 現在の資源ごみ総合回収拠点については、管理者を設置しており、さらに拠点を設置するとすれば、そこにも管理者が必要である。設置については、市民の利便性と維持管理費との費用対効果を見極めつつ、検討したい。

「障害者福祉長期計画について」

**問** 障害のある人の就業機会や就労先の確保に関する取り組みや今後の方向性についてどのように考えているのか。

**答** 相生市障害者自立支援協議会の委員として、ハローワークの職員も参画しているのを、

情報共有等連携しながら  
取り組んでいきたい。

**問** 障害者計画と障  
害児福祉計画につい

て、三年目に行う中間見  
直しはどのように行うの  
か。

**答** 二年ごとに国から  
示される指針により  
指標や数値目標の見直し  
を行うことになる。

総務文教常任委員会  
(八月二十五日 開催)

「防災について」

**問** 相生市地域防災計  
画の改定について、

避難者等に対する財政的  
な支援や措置を講じなけ  
ればならない見直し事項  
はあるか。

**答** 避難所における医  
療的ケア児者に対する  
配慮について、当事者  
の実態等を把握した上  
で、医療機器の電源の確  
保または支援を検討して  
いく必要がある。

**問** 災害時におけるペ  
ットの避難所での対  
応についてどのように考  
えているか。

**答** ペット避難につい  
ては、飼い主による  
自助が基本であるが、事

情にに応じて、車中泊避難  
も選択肢の一つとして検  
討する必要があると考え  
ている。

**問** 学校における消防  
団員等が参画した防

災教育の推進について、  
全小・中学校を考えてい  
るのか。

**答** 現時点では、あく  
までも方針としてい

るもので、体験的・実践  
的な防災教育の実施、ま  
た、学校と消防団との連  
携強化などについて今後  
検討していきたい。

**問** 災害予防計画につ  
いて、重点的によ

うに見直しを考えてい  
るのか。

**答** 防災教育の充実、  
また、避難所におけ

る食物アレルギーへの配  
慮を行うことによつて、  
躊躇なく避難できるよ  
うな体制づくりなど、減  
災を中心に考えている。

**問** 危険な箇所等の点  
検や点検結果などの

市民へのPRについて、  
どのように対応してい  
るのか。

**答** 地域の防災訓練の  
中で危険な箇所等の  
周知やハザードマップの  
中で土砂災害警戒区域等

を示している。基本的に  
ハザードマップは、五年  
に一度見直しを行い、そ  
の際に浸水実績等のある  
ところは更新している。

今後のハザードマップ  
の更新に合わせて、実績  
等を確認し、最新の情報  
を市民に提供できるよう  
に反映させたい。

「地域創生（進行管理）  
について」

**問** 子育て支援「十一  
の鍵」のポイントと

なる子育て世代の転入の  
内訳は、どのようになっ  
ているか。

**答** 転入者の年代層に  
ついては、二十代か

ら三十代前半が最も多く  
なっている。

**問** 人口が減少する中  
で、定住に向けて更

なる働きかけが必要と  
思うが、どのような取り  
組みを行い、その効果を  
どのようにうらえている  
か。

**答** 従来の取り組みに  
加え、大阪エリアの  
ファミリーストランの  
テーブルにPRのステッ  
カーを貼る取り組みや、  
本年度においては、大阪  
と神戸の郵便局でPR動

画を放映する取り組みを  
行っている。また、効果  
については把握が難しい  
が、ウェブ上で流してい  
るPR広告については、  
再生回数等が把握できる  
ため、そのようなデータ  
をもとに、より効果が見  
込まれるものを行ってい  
きたい。

**問** 今後、英語教育な  
どの教育施策をはじ  
めとする定住施策のブラ  
ンド化をどのように行っ  
ていこうと考えているの  
か。

**答** 今後、英語教育  
を含めた様々な定住  
施策を充実させるとも  
に、これまでの取り組み  
により定着している子育  
て支援「十一の鍵」を軸  
としたPRを進めたいと  
考えている。

**問** 他市からの行政視  
察において、関心の  
高い項目はどのようなも  
のか。

**答** 給食費無料化への  
関心が高く、財政負  
担や事業立ち上げの経緯  
についての質疑を多く  
いただいている。

### 九月議会で

### 決まったこと

【報告】

◇令和四年度相生市健全  
化判断比率及び資金不  
足比率の報告について

・「実質赤字比率」「連結  
実質赤字比率」は、実質  
収支が黒字のため該当な  
し。「実質公債費比率」  
「将来負担比率」はいず  
れも早期健全化基準以下  
である。また、公営企業  
に係る「資金不足比率」  
についても、各会計に資  
金不足が生じていないた  
め該当なしとの報告を受  
けました。

◇株式会社あいおいアク  
アポリスの経営状況に  
ついて報告

・事業の計画及び決算に  
関する第三十二期事業報  
告書、貸借対照表等の報  
告を受けました。

◇和解及び損害賠償額の  
決定について処分の件  
報告

・相生市美化センターに  
おける車両接触事故の和  
解及び損害賠償額の決定  
の報告を受けました。

議会活動状況

<8月>

- 1 議会報第 150 号発行
- 7 静岡県富士宮市行政視察来相
- 24 民生建設常任委員会
- 25 総務文教常任委員会
- 29 議会運営委員会  
会派代表者会議

<9月>

- 5 定例会（開会）
- 6 定例会
- 7 民生建設常任委員会
- 8 総務文教常任委員会
- 14 定例会（閉会）  
決算審査特別委員会
- 22 議会報編集委員会

<10月>

- 3 決算審査特別委員会
- 4 決算審査特別委員会  
会派代表者会議
- 5 千葉県木更津市行政視察来相  
鹿児島県出水市行政視察来相
- 13 議会報編集委員会

【予算】

- ◇令和五年度相生市一般会計補正予算
  - ◇令和五年度相生市国民健康保険特別会計補正予算
  - ◇令和五年度相生市介護保険特別会計補正予算
  - ◇令和五年度相生市下水道事業会計補正予算
- ・補正の主なものは、物価高騰対策として、一世帯三千円の商品券配布に伴う事務経費及び、生活応援商品券事業に係る経費を計上するもののほか、農業経営スマート化促進事業補助金および認定新規就農者への経営発展支援事業補助金等を計上するものです。

【人事】

- ◇公平委員会委員として次の方の選任に同意しました。

栗尾 美好 さん  
栗尾 美好 さん

請願の審査結果

【採択】

- ◇少人数学級推進などの定数改善と義務教育費国庫負担率二分の一復元をはかるための、二〇二四年度政府予算に係る意見書採択の請願についての請願書

意見書

九月議会で次の意見書が可決され、直ちに関係機関へ送付されました。

◇少人数学級推進などの定数改善と義務教育費国庫負担率二分の一復元をはかるための、二〇二四年度政府予算に係る意見書

委員は、次のとおり選出されました。

決算審査特別委員会の設置について

令和四年度各会計歳入歳出決算の状況を審査するため、特別委員会が設置されました。

委員は、次のとおり選出されました。

委員長	宮舛 真木
副委員長	田中 政幸
委員	今井 大
委員	後田 正信
委員	中山 英治
委員	土井 本子



令和元年度 議会報告会の開催風景

☆☆☆議会開催予定☆☆☆

次の定例会は、**12月5日（火）**から、開催する予定です。  
本会議及び委員会の日程は、決まり次第、相生市議会のホームページに掲載します。  
問合せ先：議会事務局 ☎23-7122  
<https://www.city.aioi.lg.jp/site/gikai/>

令和5年度議会報告会を開催します

相生市議会では、より市民の皆様へ信頼される開かれた議会を目指し、日ごろの議会活動や取組状況を報告することも、皆様から議会活動や市政に対するご意見等を伺う、議会報告会を開催いたします。

▼とき 令和6年2月3日（土）

午前10時30分～12時00分

▼ところ 相生市文化会館

扶桑電通なぎさホール（中ホール）

▼内容 ・決算審査特別委員会審査結果について

・令和5年12月定例会議案の委員会審査結果について

・意見交換会

※事前に申し込む必要はありません。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、中止になる場合があります。その際は、相生市議会HP・広報あいおい一月号に掲載いたします。